

令和6年2月臨時教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年2月13日（火） 11時
- 2 場 所 市庁舎別館地下 第1会議室
- 3 出席者 教育長 蔵元洋一
教育委員 河本直子、衛藤修身、八木秀和
- 4 欠席者 太田かおり
- 5 事務局 教育部長 北原鉄也
教育部参事 森 秀輔
学校教育課長 船元幸徳
教育施設課長 清水秀一
生涯学習課長 亀井 誠
学校教育課課長補佐兼保健給食係長 野中康伸
学校指導課課長補佐 権藤信慶
学校教育課教育総務係長 秦 薫
- 6 傍聴人 3人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

臨時教育委員会議事日程

令和6年2月13日(火) 11時00分

1 議決事項

(1) 第9号議案

令和5年度中間市一般会計補正予算（第10号）要求について

(2) 第10号議案

令和6年度中間市一般会計当初予算要求について

[開会時刻： 1 1 時 0 0 分]

蔵元教育長 本日は、太田教育委員から欠席のご連絡をいただいております。
定刻となりましたので、令和 6 年 2 月臨時教育委員会を開催いたします。
それでは、議決事項第 9 号議案令和 5 年度中間市一般会計補正予算（第 1 0 号）要求について説明をお願いします。

船元学校教育 第 9 号議案令和 5 年度中間市一般会計補正予算（第 1 0 号）の予算要求
課長 につきまして、学校指導課、教育施設課の 2 課において、歳入は 2 課合計で 1, 2 6 5 万 4 千円の増額、歳出は学校指導課が 8 0 2 万 1 千円の減額、教育施設課が 4, 8 1 1 万 8 千円の増額の補正予算要求をしております。このことにつきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定に基づき、委員会の意見を求めるものでございます。要求の内容につきましては、学校指導課から順にご説明いたします。

森教育部参事 令和 5 年度補正予算第 1 0 号学校指導課所管分について、資料に基づき
ご説明させていただきます。
歳入でございます。1 5 款 2 項 5 目教育費県補助金 3 節学力アップ推進事業、補正額 3 0 万 8 千円の減額です。これは、県教育委員会の学力アップ推進事業の強化推進市町村に指定された自治体への補助金でございます。本市では、令和 3 年度から本事業の指定を受けております。補助率は 1 / 2 でございます。
次に、歳出でございます。1 0 款 1 項 3 目指導費 8 0 2 万 1 千円の減額です。主なものを申しますと、教育指導に要する経費 1 節報酬から 4 節共済費の合計 4 1 0 万円減額です。これは、学校に配置している講師や特別支援教育支援員の任用にかかる経費でございます。当初予定していた人数のうち 1 名が確保できなかったことと、任用している方との時間調整のために余剰が発生したこと等により減額するものでございます。
次に、1 3 節使用料及び賃借料 2 0 0 万円の減額です。これは、校外学習のためのバスの借上げに要する費用でございます。これまでの実績及び学校への調査を基にある程度余裕をもって予算を確保しておりましたところ、実際の使用がそれを下回ったために減額するものでございます。
続きまして、教育指導に要する経費・コロナ対策費
1 0 6 万 8 千円の減額です。これは、GIGA スクール・サポーターの任用にかかる経費でございます。iPad の年次更新作業等、繁忙期に高度な技

術を持った人材の確保を目的として予算を確保しておりましたが、適切な人材の確保に至らず減額するものでございます。なお、必要な作業については、現在任用している会計年度職員で対応できるよう計画し、問題なく完了できる見通しでございます。
ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

蔵元教育長 それでは続いて、教育施設課から説明をお願いします。

清水教育施設 令和5年度中間市一般会計補正予算（第10号）のうち、教育施設課所
課長 管分について、歳出からご説明いたします。
今回の補正予算は、本年度実施した小中学校の法定消防点検で指摘された不良箇所を改修するためのものでございます。主に、防火シャッターの改修費用で、小学校費として3,453万309円、中学校費として1,358万6,375円を計上しておりますが、機器類の納期、工期などに数か月を要しますので明許繰越といたしております。改修箇所と費用を学校ごとに申し上げますと、底小は屋内消火栓設備に水を送る加圧送水装置の不良に356万7,102円、東小は防火シャッターの不良5箇所に1,279万9,831円、中間小は防排煙制御盤の不良に98万9,340円、北小は防火シャッターの不良2箇所に498万4,089円、南小は防火シャッターの不良4箇所に1,218万9,947円、西小はなし、中間中は屋内消火栓の開閉バルブ交換に13万7,665円、北中は斜降式救助袋いわゆる避難器具の劣化2台と防火シャッターの不良1箇所に553万1,460円、東中は防火シャッターの不良5箇所に791万7,250円、南中はなしでございます。
財源といたしまして、「学校施設環境改善交付金」を申請しており、小学校費補助金として968万1千円、中学校費補助金として266万5千円、合わせて1,234万6千円を歳入で受け入れる予定でございます。
今後とも、ソフト、ハードの両面で児童生徒の安全確保に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

蔵元教育長 それでは、今回2つの課の補正予算が説明されました。1つ確認ですが、西小と南中だけが消火栓防火シャッター等の改修は必要がなかったということよろしいですか。

- 清水教育施設課長 西小と南中は、防火シャッター等については、補正予算で計上する不良箇所はございませんでした。しかし現在、消火器・消火栓ホースは今年度の予算の中で3月31日までに間に合うよう契約し、設置と更新を順次進めているところです。
- 蔵元教育長 確認ですが、今年度の予算の残り等でできるものはするということでしょうか。
- 清水教育施設課長 市全体の問題として取り組んでいまして本年度の予算でできるところは、また、納期的に3月31日に間に合うものは全力で取り組んでいるところです。防火シャッター等は3月31日までは工事が間に合いませんので、夏休みをめぐりに業者さんにも早く工事をしていただくように考えております。
- 蔵元教育長 学校指導課、教育施設課の説明で、ご意見ご質問等はございますでしょうか。八木教育委員。
- 八木教育委員 教育施設課の防火シャッター等についてお聞きします。
今、各学校の内訳を説明されましたが、かなり金額に差があると感じました。見積もりは同じ業者なのかということと、見ている箇所が同じでこれだけの金額の差なのかということを知る範囲で教えてください。
- 蔵元教育長 消防設備法定点検になりますので、保守点検の業者はそれぞれどうなのかということを教えてください。
- 清水教育施設課長 法定点検は免許を持っている業者さんでなくてはならないので、株式会社ハッセイという専門業者に頼んでおります。そこが、小学校も中学校も全て点検しております。箇所数を申し上げていませんでしたが、防火シャッターの不良箇所の多い少ないがありますので、これだけの差が出ております。一般的に1枚のシャッターで数百万円かかります。それに連動している煙感知器などもありますので、設備設置にはかなり時間と費用がかかるということでございます。同じ業者さんに見ていただいておりますので点検内容も同じと理解しております。
- 八木教育委員 安心しました。小学校、中学校の再編にまではまだ時間がありますので、子どもたちが安全に過ごせるように避難設備は十分に整備していた

できればと思っております。よろしくお願いします。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。

教育委員 ≪承認≫

蔵元教育長 それでは承認されたということです。
続きまして、第10号議案令和6年度中間市一般会計当初予算要求について説明をお願いします。

船元学校教育課長 第10号議案令和6年度中間市一般会計当初予算要求についてです。4課合計で歳入9,299万3千円、歳出1億611万円を計上しております。このことについて地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、委員会の意見を求めるものでございます。
要求の内容につきましては、担当課からそれぞれご説明いたします。
なお、前年度と大幅な金額の変更があったもの等、要点を絞ってご説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。
それでは、学校教育課が所管する予算要求の主な内容につきまして、ご説明します。
最初に歳入です。14款国庫支出金2項国庫補助金4目教育費国庫補助金5節デジタル田園都市国家構想交付金、予算額4,335万円でございます。これは令和6年度において、統合型校務支援システム導入事業を実施するにあたり、総事業費8,670万円の補助率1/2で4,335万円を計上するものでございます。この統合型校務支援システム導入事業に係る経費につきましては、機構改革の関係で学校指導課の予算に計上いたしております。
歳入については、他は大幅な変更はございません。
以上、学校教育課の歳入予算の総額は、4,766万4千円で前年度比4,270万9千円の増額でございます。
次に、歳出の主なものをご説明します。
10款教育費1項教育総務費2目事務局費学校教育の事務に要する経費11節保険料については、10款1項4目保健給食費学校保健に要する経費に移転しております。
次に、教育委員会事務に要する経費1節会計年度任用職員報酬予算額446万6千円で前年比216万5千円の減額でございます。これは、教育委員会事務局で任用している栄養士、事務員、特別支援教育指導員

の報酬ですが、このうち特別支援教育指導員の報酬を機構改革に伴い学校指導課の１０款１項３目指導費教育指導に要する経費に移転することによるものでございます。

次に、１０款１項４目保健給食費学校保健管理に要する経費１１節保険料に２７４万円計上しております。これは、先ほど申しました１０款１項２目事務局費学校教育の事務に要する経費から移転するもので、全国市長会学校災害賠償保険金と日本スポーツセンター共済掛金でございます。

次に、学校給食緊急支援事業に要する経費１８節学校給食緊急支援事業補助金です。これは、令和５年度実施した給食無償化に係る補助金ですが、令和６年度は中間市として同事業は実施しないということになりました。

次に、１０款２項小学校費１目学校管理費小学校管理運営に要する経費１節会計年度職員報酬予算額は、２,２５０万６千円で前年比１２９万円の増額でございます。これは、学校事務員、図書事務員、底小、中間小に配置している栄養士、合計１４名分の報酬ですが、それぞれの報酬改定による増額でございます。

次に、１０節光熱水費予算額は、４,７４０万１千円で前年比５５６万９千円の増額でございます。これは小学校における電気代水道代ですが、令和５年度の実績に基づいて増額するものでございます。

次に、１２節パソコン教室保守委託料は機構改革に伴い、学校指導課の１０款１項３目指導費情報教育の管理・推進に要する経費に移転いたします。

次に、１０款２項２目教育振興費小学校要保護・準要保護に要する経費１９節扶助費予算額３,７８３万３千円で、前年比２,２５０万１千円の増額でございます。

これは経済的な理由により、学校給食費や学用品費などの支出が困難な世帯に対する就学援助費です。対象者は４３４名を見込んでおります。先ほど申しあげましたが、令和６年度は給食無償化を実施しないことから、対象者への給食費の就学援助を復活させることが増額の要因です。

次に、１０款３項中学校費１目学校管理費中学校管理運営に要する経費１０節光熱水費予算額は、２,０３７万８千円で前年比４１４万４千円の増額でございます。これは中学校における電気代水道代ですが、令和５年度の実績に基づいて小学校同様増額するものでございます。

次に、１０款３項１目１２節中学校パソコン教室機器保守委託料、機構改革に伴い学校指導課の１０款１項３目指導費情報教育の管理・推進に

要する経費に移転いたします。

次に、13節使用料及び賃借料、予算額は215万4千円で443万円の減額でございます。これは緊急輸送タクシー代や保健室寝具、複合機のリース代や中学校のパソコン教室のリース代を支払っておりましたが、このパソコン教室のリース期間が令和5年度中に満了したことによる減額でございます。

次に、10款3項2目教育振興費中学校要保護・準要保護に要する経費19節扶助費、予算額3,920万7千円で前年比1,645万5千円の増額でございます。これも経済的な理由により、学校給食費や学用品費などの支出が困難な世帯に対する就学援助費で、対象者は272名を見込んでおります。小学校と同様に今年度は給食無償化を実施しないことから、対象者への給食費の就学援助を復活させることが増額の要因です。以上によりまして、学校教育課の歳出予算額の総額は、3億9,583万円となり、前年比1億1,341万8千円の減額でございます。

最後に、債務負担行為でございます。各学校の給食調理等業務の委託期間が令和6年度で満了することから、令和6年度中に令和7年度から令和9年度までの期間の同業務の入札を実施する必要があるため、新たに債務負担行為を提案するものでございます。限度額は4本合計で、4億6,153万8千円でございます。

以上で学校教育課のご説明を終わります。

- | | |
|----------|---|
| 蔵元教育長 | 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。 |
| 衛藤教育委員 | デジタル田園都市国家構想交付金についてわかりやすく内容を説明してください。 |
| 船元学校教育課長 | これは総務省や内閣府で進められている事業でございまして、日本全体をデジタルによって住みよい国家にしていく大義名分のもとに、いろいろな事業をこの補助金で賄うというものでございます。今回は、令和6年度に導入する校務支援システムに使用するものでございます。 |
| 衛藤教育委員 | わかりました。
それから15款2節電子黒板活用実証研究費補助金というのが令和6年度は0円になっております。これは各小中学校で使うための電子黒板 |

が、規定の数に到達したと考えてよろしいでしょうか。

船元学校教育
課長 おっしゃるとおりでございます。

衛藤教育委員 それから、10款1項8節の旅費について、令和5年度は11万3千円だったのが6年度は1万円と10万3千円の減額の理由は、九州地区市町村教育委員会研修大会が2年に1回の開催となり令和6年度は開催がないためでしょうか。

船元学校教育
課長 おっしゃるとおりです。

衛藤教育委員 それから、教育長の旅費についてです。令和5年度は33万7千円だったのが6年度は4万7千円になって非常に減っています。教育長は必要な研修がたくさんあると思いますが、この旅費では教育長が研修に行けないような状況になるのではないかと思います。減額の理由を教えてください。

船元学校教育
課長 先程、衛藤教育委員がおっしゃられた九州地区市町村教育委員会研修大会が2年に1回の開催になり令和6年度は開催がないことと、全国都市教育長協議会定期研究大会と九州都市教育長協議会定期総会が同じ長崎市で連日開催となることが減額の主な理由です。

衛藤教育委員 それから学校給食費緊急支援事業補助についてです。令和6年度は実施しないとのことですが、内容は緊急支援事業ということは、コロナ関係なのか教えてください。

船元学校教育
課長 おっしゃるとおりでございます。

衛藤教育委員 ということは、コロナを特別に取り扱わなくなったからしないということでしょうか。

船元学校教育
課長 もともとは、補助金ではなくコロナの関係で国からいただいたお金を原資にしておりましたが、令和6年度はそれがございませんので、そうい

ったこともあって、中間市としては令和6年度は実施しないという結論です。

衛藤教育委員 これは児童生徒に関係する補助金ですか。

船元学校教育
課長 給食の補助金です。

衛藤教育委員 ということは、児童生徒がこのことをしなくなったときに不利益になりませんか。

船元学校教育
課長 実質令和5年度は給食費が無償化されたものが、また元に戻りますので不利益と言われたらそうかもしれませんが、もともとは1年間だけの限定で行われた事業ですので、予定どおり元に戻すということでございます。

衛藤教育委員 給食費をもとに戻し有料になるという話ですが、小・中学校給食調理等業務委託料を10校分の予算を組んでいます。これは委託して給食を各学校に作ってもらうということです。これで無料化にはならないのでしょうか。

船元学校教育
課長 この委託の部分は調理にかかる人件費ということで、児童生徒にご負担いただくのは食材費となります。

衛藤教育委員 それから、オージオメーター検査聴力検査が令和5年度は15万円かかっていますが、令和6年度は0円です。これは毎年、機器の点検しなければならないと思いますが、なぜ0円なのか教えてください。

野中学校教育
課長補佐 オージオメーターの検査は令和5年度に行い2年に1回行っていますので、次は令和7年度です。その代わりに令和6年度は10款2項3目11節手数料12万8千円の予算で学校の計量器の定期点検を行います。

衛藤教育委員 わかりました。それから、10款2項1目19節扶助費ですが、令和5年度は441名で、令和6年度は434名で令和5年度の方が人数が多いのに、どうして予算が増えるのでしょうか。

船元学校教育課長 今回給食の無償化がなくなりますので、もともとは就学援助にかかる給食の分も無償化のところで一括でお支払いしていましたが、無償化がなくなるので就学援助で給食費の援助を行うということでございます。

衛藤教育委員 ということは、中学校も同じでしょうか。

船元学校教育課長 おっしゃるとおりでございます。

衛藤教育委員 それから先程の給食調理等業務委託料はかなり大きな金額ですが、今の給食の内容から変わっているのか教えてください。

船元学校教育課長 変わっていません。

衛藤教育委員 最後に、当初予算歳出計上額が令和5年度は5億924万8千円、令和6年度は3億9,583万円で1億1千万円減っています。これは学校指導課に移した分だけを計算しても1億1千万円にはならないと思います。なぜその差がでてきたのか教えてください。

船元学校教育課長 一番大きな理由としては、学校給食費無償化です。

衛藤教育委員 学校給食費無償化について意見を申し上げます。以前の点検評価委員会でも学校給食について説明がありました。今物価が上がっている中、保護者の負担軽減になるように行政的な対応として、給食費無償化は非常にありがたく、子どもたちの栄養維持の確保につながるという観点で書かれていました。教育委員会のいろいろなところでも給食費無償化についてマイナスな意見はでていません。そういう効果が明らかに現れているのに、行政的な措置をいただいて保護者は大変喜んでいると思います。来年また無償化をしなくなったら、「何で？」と思われる保護者が多いと思います。何とか努力して給食費の無償化を続けることはできないのでしょうか。

北原教育部長 確かに保護者の方々のご意見をふまえて、この間予算要求はしてまいり

ました。この後、3課の予算説明もありますが、教育委員会の全体的な予算もありますので、市としての全体予算の中で、この事業費が今回どうしても予算化されなかったという実情でございます。我々も意見を真摯に受け止め折衝してまいりました。以上でございます。

衛藤教育委員 給食費無償化の歳出予算が1億1千万円だけ昨年度より少ないのであれば、あと何千万円か足せば給食費の無償化は維持できるのではないかと思います。

北原教育部長 この後の3課の予算説明の中で、学校指導課にあっても、すでにその時点で1億2千万円ほど上回る状況でありますので、教育委員会、市全体でこのような結果になったということをご理解いただければと思います。

衛藤教育委員 これは市議会にかけますよね。市議会で反対されれば、また論議されるということですか。教えてください。

蔵元教育長 議会で議決をいただくのは、あくまでも市が提案した予算額についてです。これがだめということになれば、また予算を再編し直さなければなりません。減額の修正は可能ですが、予算を増額させるということは議会にはできません。

先程、部長が申し上げましたとおりこれについては、ぎりぎりまで市長、副市長、私で予算は要望しました。コロナ禍だけではなく、長引くのは物価高騰で賃金は上昇しない状況の中、中学校一人約6万円、小学校一人約5万円ということで非常に大きな家計負担になることは重々わかっております。そうした中で、最終的な予算の編成権は市長にしかございませんので、ぎりぎりまで要望はした訳ですが、力が及ばず予算化までは、こぎつけなかったということです。できましたら、教育委員会等で声をあげていただければと考えております。

八木教育委員 私の家も今、小学生1人、中学生1人いますが、給食費に関しては今保護者が一番敏感になっています。無償化なしということで残念だなというよりは、反発を生むと思いました。令和5年度はありがたいことに無償化で、令和4年度は値上げした分は補助いただきました。それでもありがたいと思いました。個人的には無償化がなくなることは致し方ないと思います。私たちは委託料を払っているわけではなく、子どもたちが

食べている食材費を払っているだけで食べさせてもらっていると考えればとてもありがたいと思います。しかし、全体的にみたときに無償化でなくなったときには、かなりの反発を生むかと思います。

それから、扶助費について小学生が434名中学生が272名ということで対象者が多いと感じました。比率として周辺自治体と比べてどうなのかなということと、保護者間で不公平感が生まれるのではないかと思います。

それから、給食費に関してもともと思っていたことについてです。物価がどんどん上がっている中、中間市の給食費は長い間値上げすることなく、令和4年度に給食費が20年ぶりに値上げとなりました。その間、給食の質が落ち、代用食品が増えて心配だと管理栄養士の妻が言っておりましたが、給食費の値上げをすることにより給食の質がとてもよくなったと言っておりました。だから自分たちの子どもたちが食べる分に関しては、個人的には払いますからその分物価に合わせて、定期的に見直しをしてもらいたいと思います。ただ、今回給食費無償化からまたもとに戻るとなったときに、上がった分だけの補助ができないのかなと思います。それができるのであれば、納得いかない保護者も少し落ち着くかなとは思っています。

蔵元教育長 現在、小学校が1食270円、中学校が330円ということで、令和4年に給食費が上がりました。上がったことの内容としては、材料費自体の物価高騰なのかより栄養価の高いものをという要求があつてなのかどうかでしょう。

野中学校教育課長補佐 給食費が令和3年度で小学校230円、令和4年度で270円に上げ、中学校は280円から330円に上がりました。必要摂取カロリーが足りない状況だったということと、近隣の市町村の状況を確認して最終的には必要摂取カロリーが足るところまであげるということになりました。

蔵元教育長 それと八木教育委員の質問で、就学援助の割合についても説明してください。

船元学校教育課長 はっきりとした数字は、今わかりませんが全体の1/4程度です。

八木教育委員 その比率は、近隣の市町に比べて高いのでしょうか。

船元学校教育課長 データは今ありませんが、大きくはかわらないと思います。

衛藤教育委員 国の政策として子どもは宝だという言い方によって変わってきました。子どもたちは、いろいろな意味で国が育てていこうという観点から給食は特に食につながる最も大事なことで、国としてもサポートしようという考えで、給食費の無償化がどんどん増えています。他市町村で無償化が増えている状態で、中間市は無償化をやめてもとに戻すというのは逆行するのではないのでしょうか。

それから、消費者物価と給料の上がりとは1.1%追いつかない状況で保護者は工夫しながら考えながら生活していますので、できるだけ負担のかからないようにすることが行政としては大事なことはないのでしょうか。令和5年度に無償化したのに、もとに戻すことは非常に残念です。福田市長が選挙のときに給食費無償化を訴えてこられたので、ぜひ実現してほしいと思います。

蔵元教育長 ありがとうございます。各家庭の工夫や節約ではもう追いつかなくなっている状況だということは私も重々感じております。

国も教育に関しては、大きな流れができていっているのですが、なかなか踏み切れていないようです。福田市長も教育・福祉・経済とってまうので、こちらも何とか食い下がってきたわけですが、平成29年7月に市長が就任して、私どもは当然公約と思っていましたが、当時はそのようなことがとてもできるような財政状況ではありませんでしたし、とはいえ令和4、5年の財政状況は全く違いますので、そういったところから協議してきましたが、最終的には合意が得られなかったということです。予算に関しては当初予算は組みますが、議会は年4回ありますので、補正予算を計上することもできるので、引き続き今後も粘り強く交渉していきたいと思います。

衛藤教育委員 よろしくをお願いします。

蔵元教育長 それでは学校指導課をお願いします。

森教育部参事 令和6年度一般会計当初予算学校指導課所管分について、資料に基づき、

昨年度から大きく変わった点を中心に説明させていただきます。

まず、歳入から説明させていただきます。

15款2項5目教育費県補助金2節1学習指導員等支援員配置事業補助金予算額280万円、これは、各学校に配置する教職員の業務負担軽減のための教員業務支援員の人件費に対する補助金でございます。補助率は2/3でございます。以上が、歳入の説明でございます。

次に、歳出でございます。

10款1項教育総務費3目指導費当初予算額

1億9,880万4千円、令和5年度と比べ、1億2,399万8千円の増額となっております。大きく増額になっておりますのは、タブレット端末の管理等、情報教育の管理・推進に要する経費を、部内で整理し統合したためでございます。この内容につきましては、後ほど、説明いたします。

それでは、主な内容について、説明いたします。

教育指導に要する経費8,921万円。主な内容といたしまして、1節報酬4,322万円、これはスクールソーシャルワーカー2名分、少人数学習指導教員6名分、特別支援教育指導員1名、特別支援教育支援員12名分、教員業務支援員10名分の報酬でございます。特別支援教育指導員及び教員業務支援員は、令和6年度からの機構改革に伴い、学校教育課から移管するものです。

10節消耗品費1,591万4千円、これは小学校で使用する教科書が令和6年度に改訂されることに伴い必要となる教師用指導書を購入するための費用でございます。

情報教育の管理・推進に要する経費1億702万4千円、主な内容と致しまして、11節通信運搬費139万2千円これは各学校におけるネットワーク通信に要する費用等でございます。

12節統合型校務支援システム整備委託料8,670万円、これは、学校で取り扱う児童生徒・保護者等に関する情報を一元管理するためのシステムの導入に係る費用でございます。学校における個人情報の安全な管理・運用を実現するとともに、社会問題となっている教職員の業務負担を軽減し、効率的なデータ運用によって教育活動の一層の改善・充実をはかるものです。令和6年度予算によって整備し、令和7年度からの完全運用を目指しています。

13節使用料及び賃借料610万1千円、これは「授業目的公衆送信保証金 SARTRAS」に係る費用、児童生徒に配布している iPad のフィルタリングに係る費用及び iPad を活用した授業支援のためのアプリに係る費

用でございます。

17節備品購入費329万9千円、これは指導者用デジタル教科書の購入にかかる費用でございます。

なお、10節消耗品費、11節通信運搬費、12節PC教室機器保守委託料については、機構改革に伴い学校教育課から移管するもの、12節の統合型校務支援システム整備委託料は新規事業でございます。

10款1項5目外国語指導助手招致事業費当初予算額

1,689万2千円、主な内容と致しまして、1節報酬

1,126万円、これは外国語指導助手3名分の給与でございます。令和6年度には、ALT2名が8月で任期を満了し帰国することになります。それに伴い新たに2名任用することになっております。8節旅費78万2千円、これは帰国するALT2名の帰国に係る旅費とその他の出張に係る費用です。

18節国際化協会負担金112万2千円、これはALTを派遣する国際化協会に支払う負担金でございます。令和6年度は、2名の新規ALTの派遣となるため、その入国費用等により増額となっております。

総額2億1,569万6千円となります。

以上で、学校指導課の当初予算の説明を終わります。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 まず、歳入で15款2項5目2節教員業務支援員配置事業についてです。令和5年度は0円になっていますが配置されていなかったのでしょうか。

森教育部参事 今年度につきましては、コロナ対策費で消毒清掃サポーターとして来ていただいた方が9月末で終わり、10月から教員業務支援という形で入っていただいております。こちらについて、補助がつくものでございます。

船元学校教育課長 令和5年度は補助事業はございませんでした。令和6年度に新たに補助がつきます。

衛藤教育委員 それから、統合型校務支援システムの件でさっそく来年度から取り組ん

でいただくということですが、10校分と理解してよろしいですか。

船元学校教育
課長

衛藤教育委員 それから、ALTの報酬は国の基準で一定に決まっていると思いますが、非常に物価が上がっています。そして、民間・公務員含めて一定程度の給料パーセントアップしていると思いますが、これについてはどうでしょうか。

北原教育部長 これは国の基準がございまして、経験するほど報酬がアップします。経験者が辞めて新しい人が入ってくるためこの格差です。

衛藤教育委員 ということは、上がっていつているということですか。

北原教育部長 そうです。経験年数によって昇級しております。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等ございますでしょうか。八木教育委員。

八木教育委員 森教育部参事から説明がありました歳入の県補助金2項2節280万円、教員業務支援員とALTに関しまして人材確保はできているのでしょうか。予算が取られています、令和5年度の補正予算のところで人材確保ができずにGIGAスクールサポーターはできず、マイナスになっている場合もありますので、せっかく予算が計上されていて使わなかったとなると、その予算を他のことに充てればよかったということになりかねないと思います。

森教育部参事 教員業務支援員は、現在10校に勤務していただいている方々が継続していただく見とおしでございます。ALTにつきましては、資料の一番下にあります国際化協会から派遣していただくようになっており2名が確実に確保されています。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等ございますでしょうか。
それではないようですので、教育施設課の説明をお願いします。

清水教育施設 それでは、教育施設課が所管する予算要求の主な内容につきまして、ご

課長

説明します。

歳入からご説明いたします。

14款2項4目3節学校施設環境改善交付金に、202万9千円を計上しております。これは、中間中学校に特別支援教室が増えることに伴い、設置する空調設備の補助金でございます。

続いて、歳出についてご説明いたします。

学校再編業務に係る経費としまして、現在策定中であります学校施設整備方針案を策定後、通学区域をご検討いただく通学区域審議会及び開校に向けた諸課題をご検討いただく開校準備協議会に係る費用を計上いたしております。具体的には、1節・報酬に通学区域審議会委員報酬として63万円を、7節・報償費に開校準備協議会委員報償費として40万円を、10節需用費として消耗品費25万4千円、印刷製本費65万9千円を計上いたしております。

小学校維持管理に要する経費でございます。10款2項1目10節需用費のうち修繕料に920万円を計上しておりますが、このうち300万円は、令和5年度実施済の中間南小学校以外の5校分の校舎等外壁の改修費用でございます。

最後に中学校維持管理に要する経費でございます。

10款3項1目10節需用費のうち修繕料に714万円を計上しておりますが、このうち200万円は、令和5年度実施済の中間東中学校以外の3校分の校舎等外壁の改修費用でございます。

次に、12節委託料といたしまして1,152万7千円を計上しておりますが、このうち602万8千円は、先ほど歳入でご説明しました、中間中学校の特別支援教室に設置する空調設備の費用でございます。

以上が、令和6年度中間市一般会計予算のうち、教育施設課分の概要でございます。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

蔵元教育長

通学区域審議会の報酬と開校準備協議会委員報償費は、今予定している人数×回数を説明してください。

清水教育施設
課長

通学区域審議会の委員報酬につきましては、対象となる方は15人10回ほどの開催予定です。定額で4,200円と決まっています。
開校準備協議会につきましては、25人以内を想定してまして学識経

験者には8,000円×10回、その他PTAや校長先生等は16人で2,000円×10回となっております。合わせて報酬費40万円と考えております。

蔵元教育長 それでは、只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 通学区域審議会の委員報酬は、1回4,200円で開校準備協議会の委員報償費は2,000円で、同じような役割を果たすのに差をつける内容があるのでしょうか。開校準備協議会の委員さんの仕事は、どこの学校にするか学校を絞ることと、具体的にこれからどのように学校を建設し、開校していくか等を含めて論議をされると思います。だから、そういう意味で学識経験者が入っているということだと思います。これが2,000円というのは、取り扱いが違うと思います。なぜでしょうか。

清水教育施設
課長 通学区域審議会は、地方自治法で定められている附属機関になりますので報酬は条例で定められなければいけないということで、4,200円と決まっています。これは一定の決定事項を重んじなければいけないことになっております。ここで答申を受けたものについては、教育委員会は尊重するというものになります。

一方、開校準備協議会につきましては学校の校歌、制服等新しい学校をこのようにしたいということを皆さんで話し合っていただく場となります。ですから、我々としては、集まっていただくところまでの交通費と考えておりまして、このような金額にさせていただいております。

蔵元教育長 流れとしては、教育長が諮問をする、議論して答申を教育長がいただくという形です。そして、いただいた答申については最大限尊重しなければいけないということです。

衛藤教育委員 基本的に報酬と報償費という言葉は内容が違うということですか。

清水教育施設
課長 はい、そのとおりでございます。報酬というのは給料で、報償費というのは謝金というか交通費のような「ありがとうございます」という性質のようなものです。

衛藤教育委員 私は、個人的に通学区域審議会も開校準備協議会の委員の仕事も大変な

仕事だと思います。先程の課長の説明では、まだ学校をどこどこにするかは市民には明らかになっていない。これをどのように決めるのかわかりませんが、市民の意見を尊重し学校再編に向けてこられたのでその流れを開校準備協議会にも受け継いでいただきたいというのが願いです。

蔵元教育長 時系列的にいうと、まずこちらからは1 1パターン示したうちの中間中と南中を提案しました。市長部局の考えはまた別の学校です。学校の場所を決めたあとに、通学区域審議会ができ、そのあとに開校準備協議会ができます。

清水教育施設課長 昨年5月に教育委員会から市長に提言しております。今市長部局でどこにしようかと検討されております。教育委員会は今市長部局にボールを投げている状態です。教育委員会としては中間中と南中、市長部局では中間中と東中となっていて、今協議がなされている状態です。教育委員会としましてはそのボールが返ってきたときに、まずは教育委員の皆様にお伝えしまして、意見をお聞きしてからというところで学校の場所が決まってくるということになりますので、場所が決まったあとに通学区域審議会なり開校準備協議会なりという順番で進んでいきます。

衛藤教育委員 整備方針（案）をもとにして策定委員会から行ってきました。そして案を飛び越して方針を策定し、どこかで検討するという流れだろうと私は思っていました。まだ方針ができていないのですから、どここの学校にするかも決められないと思いますが、そこは飛ばしていくわけでしょうか。

北原教育部長 整備方針（案）の中で学校数は中学校2校、小学校3校以内とする組み合わせが1 1パターンあり、最終的には学校数と場所、この場所を示しますのが整備方針となり教育委員会で承認していただくものとなりますので、これに基づいて、どこにお住まいの方がこの学校に行くと、決めるのが通学区域審議会です。かつ令和10年開校に向けて、魅力ある学校づくりの協議をなす場が開校準備協議会となります。

衛藤教育委員 北原教育部長がおっしゃった分で、整備方針（案）は作っている。今度整備方針を作るときに、これからの会議については、就学前の保護者も入れると、はっきり明言されていますが、その方々はどこの会合にいれるのでしょうか。

- 北原教育部長 会議の場も想定されますが、学校に出向いて先生方のご意見を聞いたり、保護者会等にも出向き意見を聴取させていただくということも考えております。
- 衛藤教育委員 しかし、住民説明会で就学前の保護者も会合に入れることを検討しますと言われていいますので、それを検討して保護者の参加も考えられないと、何のための住民説明会だったのかと、誤解を招いてしまうと思いますので、慎重に検討された方が良いと思います。
- 北原教育部長 ありがとうございます。
- 蔵元教育長 開校準備協議会のメンバーに幼稚園、保育園の保護者を入れる予定について説明してください。
- 清水教育施設課長 大きなくくりで言いますと、開校準備協議会には、その時通うであろう児童の保護者に公募をかけて参加してもらおうとは考えております。
- 衛藤教育委員 わかりました。具体化されたときにまた質問します。
それから、修繕料の外壁改修等学校施設修繕料とありますが、これは小学校6校、中学校4校それぞれされるのか、特にひどい箇所をされるのでしょうか。
- 清水教育施設課長 昨年、北九州市で外壁落下ということがありました。それを受けて、私どもも緊急点検いたしました。南小、東中はすでに実施済みです。それ以外の小中学校につきまして、多い少ないはありますが、これを改修するための費用を計上させていただいております。
- 衛藤教育委員 それから委託料で、中間中に新しく空調設備を設置するということですが、他の学校で同じように該当する教室等はないのでしょうか。
- 清水教育施設課長 今回、令和6年度に特別支援教室が増えるということで、4部屋に空調をつけることとなります。他の学校も特別支援教室が増えたときには、同じように対応してまいりたいと思います。
- 蔵元教育長 外壁工事を8校行う計画を説明してください。

- 清水教育施設 課長 外壁工事は8校同時に行いたいと思っております。今後落札される業者さんとの相談になろうかと思いますが、一定程度の条件提示はしていきたいと思っております。
- 衛藤教育委員 北九州市は外壁が落下して新聞等に載っていました。中間市はまだ外壁が落下したというニュースは出ていませんが、現状はどういう状況なのでしょう。
- 清水教育施設 課長 コンクリートの中の鉄筋が雨で膨張し、コンクリートが開くような状況が見られます。専門業者に細かいことを調べていただかないとわかりませんが、危ない状況であるのか、もしかしたら危なくないのかもしれませんが、建設課の職員と現地を確認し、必要だろうというところを修繕するようにしております。
- 衛藤教育委員 現時点では外壁の落下はないけれど、将来的には外壁が落下するかもしれないという予測をしているということでしょうか。
- 清水教育施設 課長 それは可能性の問題ですので、0とは言えないと思いますので、もしかしたらそれ以外の箇所が悪いかもしれないし、良いのかもしれない。そこがわかりませんので、今、目視で見えるものには最大限、直していかうということです。
- 衛藤教育委員 私が今一番気になっていることは、学校で雨漏りが多いことです。ゲリラ豪雨が増えていますので、専門家に調べてもらい外壁を含めて工事をしてもらうことが、学校にとっての優先順位は先になるのではないのでしょうか。
- 蔵元教育長 ありがとうございます。衛藤教育委員がおっしゃるように外壁が終われば、屋上の防水工事が必要になってきます。点検も外壁を長持ちさせるために、計画的にやっていただきたいと思います。それでは最後に、生涯学習課からお願いします。
- 亀井生涯学習 課長 令和6年度一般会計当初予算について生涯学習課所管分についてご説明いたします。

歳入から主なものをご説明します。

13款1項5目教育使用料予算額364万5千円で、主なものは、1節社会教育使用料154万円で、前年比186万円の減額でございます。減額理由は、生涯学習センターが総合会館別館として運営していきますことから、生涯学習センター使用料200万円の減額でございます。

次に15款2項5目1節社会教育費補助金615万9千円で、主なものは、地域学校協働活動事業補助金313万3千円でございます。地域学校協働活動に要する経費への充当の補助率2/3の県補助金でございます。

次に20款3項3目9節雑入2,577万5千円で主なものは細節28中間仰木彬記念球場グラウンド改修助成金2,000万円でグラウンド改修工事に係る日本スポーツ振興センタースポーツくじからの助成金の受け入れでございます。

また、細節30コミュニティー助成事業助成金490万円で図書館配本車購入に係る助成金の受け入れでございます。

歳入総額は前年度比2,356万4千円増の総額3,585万9千円となっております。

次に歳出でございます。

2款総務費1項総務管理費5目財産管理費説明5旧中央公民館管理に要する経費で、1,006万8千円を計上しております。

12節委託料に旧中央公民館解体工事実施設計業務委託料を989万1千円計上しております。旧中央公民館建物を解体するため解体工事に関する実施設計業務委託料でございます。

次に説明6旧働く婦人の家管理に要する経費で、14万9千円で、建物損害共済保険料及び機械警備委託料でございます。旧中央公民館及び旧働く婦人の家に要する経費につきましては、令和5年度までは中央公民館に要する経費にて計上しておりましたが、令和6年度より個別に科目を設定し予算計上しております。

次に11目市民会館費説明1市民会館に要する経費で

1億123万9千円で、主なものは12節委託料9,941万4千円を計上しております。文化振興財団に対する指定管理委託料として、前年比750万円減額の8,600万円を計上しております。また、ワイヤレスマイク改修委託料として1,341万4千円の計上でございます。これは電波法関連法案の改正がなされ、旧規格のワイヤレスマイクが使用できなくなるため新規格のワイヤレスマイクを導入するものでございます。

次に１０款４項１目説明５資料館及び文化財調査保存に要する経費１０節需用費修繕料に１４９万３千円を計上しております。図書館横に資料館収蔵庫がございます。その収蔵庫が雨漏りしているため屋根とシャッターの修繕料でございます。

次に説明６生涯学習課仮事務所管理に要する経費で４７７万３千円でございます。旧保健センターが生涯学習課の仮事務所となりますことから、施設管理費を計上しております。

次に３目図書館費で５，５８８万８千円を計上しております。

主なものは１２節委託料の４，８００万円で前年比１２４万２千円の増額でございます。図書館流通センターへの指定管理委託料でございます。増額の理由としましては、最低賃金や物価、電気料金の上昇によるものでございます。

また、１７節備品購入費に５０８万８千円を計上しております。老朽化した図書館配本車の新規購入費でございます。歳入でご説明いたしました、コミュニティ助成事業助成金４９０万円を充当の予定でございます。

次に１０款５項保健体育費１目保健体育総務費説明１社会体育に要する経費１億３，９４８万７千円を計上しております。主なものは、１２節委託料のうち、社会体育施設管理委託料の４，８００万円で、前年比３００万円増額でございます。中間市スポーツ協会への体育施設指定管理委託料でございます。増額の理由としましては、最低賃金、物価の上昇と老朽化した体育施設の突発的な修繕を見込んでの増額となっております。

次に１４節工事請負費に８，０２６万７千円を計上しております。中間仰木彬記念球場のグラウンド改修工事費でございます。内野、外野の状況が悪く特に外野は凸凹の状態で、利用者のけがに繋がりがねない状況でございますことから利用者が安全に利用できるよう内野、外野とも土のグラウンドへ整備改修を行なうものでございます。財源としましては、歳入にてご説明いたしました、日本スポーツ振興センターのスポーツくじ助成金２，０００万円の充当を予定しております。

最後に１７節備品購入費３４３万２千円を計上しております。

主な内容は、市役所前河川敷と中鶴グラウンド船着き場前に設置しております仮設市民トイレの更新でございます。この２箇所の仮設トイレは平成３年設置のトイレでございましてポットン式のため匂いがひどく、便層の中が丸見えの状態で夏場は虫がわくなど不衛生の状態でございます。におい対策と衛生面の改善のため簡易水洗式トイレへ更新するものでございます。

歳出総額は3億4,556万5千円で、前年比1億5,533万3千円の減額となっております。

以上で、生涯学習課所管分の説明を終わります。

蔵元教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。衛藤教育委員。

衛藤教育委員 歳入20款9節雑入の中間スポーツフェスタ助成金はどこからの歳入でしょうか。

亀井生涯学習課長 日本スポーツ振興センター（TOTO）のスポーツくじ助成金でございます。

衛藤教育委員 総務費の旧中央公民館建物解体工事実施設計委託料というのは、解体見積費か解体費どちらでしょうか。

亀井生涯学習課長 解体工事に要する設計の見積りをお願いする委託料でございます。

衛藤教育委員 解体は来年度はしないということでしょうか。

亀井生涯学習課長 現時点では設計までの委託料を計上しています。

衛藤教育委員 それから、清掃委託料についてです。令和5年度は0円で、令和6年度は1,256千円となっているのはどうしてでしょうか。

亀井生涯学習課長 清掃業務につきましては、旧保健センターが生涯学習課の仮事務所になりますので、当課が新たに予算計上しております。

衛藤教育委員 それから、債務負担行為令和7年度までとありますが、限度額の具体的な数値が上がっておりませんが、どうしてでしょうか。

亀井生涯学習課長 指定管理期間が1年半と決まっております、令和7年度は半年分の委託料になりますので、令和7年度に計上する予定になりますので、予算計上はまだ未定でございますことから、当該年度で定める予算額と記載

しております。

衛藤教育委員 それから前回の教育委員会で、ハーモニーホールのエントランス入り口が中央公民館という形になるという説明ですが、その改修費用はどこに含まれているのでしょうか。

亀井生涯学習課長 改修費用につきましては、令和5年度予算の残額で対応できる見込みがつかますことから、改修準備を進めております。

衛藤教育委員 中間市青少年市民会議だよりに、少年の主張大会開催の記事がたくさん載っていました。有効な配布物だと思います。この中に青少年市民会議の予算も記載されていますが、文化スポーツ事業費の中に少年の主張大会が組まれていて予算額が、31万3千円です。全体の予算が、108万2千円の約1/3です。私は、以前から少年の主張大会の審査員を続けてきたので、大会を開催する際に感じたことを意見として申し上げます。

少年の主張大会は、子どもたちにとって非常にすばらしい取組だと思います。来年で32回目となり、もっと続けていただきたいと思います。大会の過去のことを調べてみると、去年の発表者が県教育委員会賞（県が主催する賞の2番目の賞）と、その下の賞である優秀賞をとったのが過去2点ほどあるそうです。それだけ中間市の少年の主張大会の発表者は成果も修めているし、活躍をしている状況ですので、このことに対してもう少し行政の支援をしていただきたいと思います。具体的には、会場の冷房費がかかると思いますので、その支援をぜひしていただきたいと思います。

亀井生涯学習課長 現在、少年の主張大会にはハーモニーホールを会場として使わせていただいております。文化振興財団が指定管理を行っている関係から、減免、免除には至っておりませんが、その他諸々の部分で文化振興財団と協議しながら、減額していただける部分をお願いしていくつもりでございます。

衛藤教育委員 よろしくをお願いします。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。八木教育委員。

八木教育委員 ハーモニーホールの委託料が令和５年度に比べたら７５０万円下がっていますが、図書館に関しては１２０万円ほど上がっています。
人件費等々上がっている中で、ハーモニーホールは結構大きな額が下がっているのは何か理由があるのでしょうか。

亀井生涯学習 要因としましては、人件費の時間外の部分をかなり削減しております。
課長 １７時以降に予約が入っていないときは、１７時で閉館することで時間外を減らしております。まして、その部分での委託料、具体的には冷暖房費の業者委託などの部分も減額されておりますので、７５０万円減額した上でも管理していけるという財団との協議でこの金額となっております。

蔵元教育長 その他ご意見ご質問等はございますでしょうか。

教育委員 <<承認>>

蔵元教育長 それでは第１０号議案については承認をいただきました。
以上をもちまして、令和６年２月臨時教育委員会を閉会いたします。
ありがとうございました。

[閉会時刻：１２時４３分]

令和 6 年 4 月 30 日

教育委員

八木 秀和

教育委員

衛 藤 修身